|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価基準 | 事業計画書該当箇所 | 指定管理者の評価 | 施設管理者の評価 | 評価委員会の指摘・提言 |
| Ⅰ．提案の履行状況に関する項目 |
| （１）施設を管理運営する基本方針 | **○青少年をはじめとする府民に自然と親しむ健康で文化的なレクリエーション活動の場を提供し、青少年の健全育成及び府民の海洋レクリエーション活動の促進を図るという施設の目的に沿った運営がなされているか****１．提案した管理運営方針に沿った取組み**① 青少年の健全育成の促進（青少年の自立支援）(1)プログラムの提供及び海洋活動等を体験する各種自主事業の実施(2)多様な課題を抱えた青少年を対象とした自立支援を行う自主事業の実施及び各種団体等の事業の受入れ・支援② 府民に対する海洋スポーツ・レクリエーション活動の促進(1)海洋スポーツ・レクリエーション活動の拠点として、幅広い府民への活動参加機会の提供及び活動の普及・発展③ 自然教育・環境教育の実施(1)関西環境教育学会や環境教育を実践する団体と連携した環境教育の充実(2)施設利用者とともにCO2削減等エコチャレンジの取組み④ SDGsへの取組み(1)プラスチックごみの減量や分別、浜辺のクリーンアップ事業の実施(2)ジェンダー平等や健康・福祉等の目標に向けた取組み(3)SDGsの啓発活動の実施⑤青少年活動指導者の養成(1)年間研修計画の策定、施設の安定的な運営を見据えた人材の育成と活用(2)専属の大学生ボランティアリーダー50名の養成⑥府民の平等な利用の確保(1)障がい者や高齢者等の利用の積極的な受入れ(2)ホスピタリティマインドの醸成よる利用者サービスの向上⑦利用の促進1. 個人利用客を対象とした広報
2. 閑散期利用の促進

⑧安全最優先の施設運営の実施(1)危機管理マニュアルに基づく安全最優先の施設運営の実施(2)良好な施設の維持管理(3)安全基準に基づく海洋活動の実施(4)防災訓練の実施(5)アレルギー食の個別対応⑨防災教育への取組み(1)津波・避難訓練等の防災教育(2)防災教育プログラムの提供⑩地元岬町、NPO法人、関係機関及び近隣施設との連携と住民サービス向上への取組み(1)近隣市町村や青少年団体、NPO法人等関係団体との連携(2)地域住民や青少年のための事業の企画実施⑪関係団体とのネットワーク強化(1)関係団体への加入及び連携によるネットワークの構築・強化⑫コンプライアンスの遵守(1)施設運営に係る関係法令の遵守⑬安定した施設運営への取組み(1)運営状況の分析及び改善の取組み(2)効率的な経費執行及び増収のための取組み | P1P2P3P4 |  |  | 資料エ |
| （２）公平・平等な利用を図るための具体的手法・効果 | **○公の施設であることを踏まえ、公平・平等利用が図られているか**１．公平・平等利用を確保するための基本方針① 職員の人権研修等の実施② 利用者アンケート等の実施による利用者の声や要望の把握２．高齢者、障がい者等に対する配慮① ユニバーサルデザインの視点に立った施設づくり② 高齢者や障がいのある方の受入れのためのサポートに必要な知識・技術の習得及び配慮ある適切なプログラムの提案や、福祉教育の推進③ 障がい者及び特定疾患、小児慢性特性疾患のある利用者に対する施設利用料の割引 | P5 |  |  |  |
| （３）利用者の増加を図るための具体的手法・効果 | **○年間目標来館者数の達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか**１．利用者の増加を図るための具体的な取組み① 年間目標来館者数・実績状況

|  |
| --- |
| (単位:人) |
|  | 利用内訳 | 計画 | 実績(見込) | 計画との差 | 達成率 | 前年同期実績 | 対前年同期比 |
| R6年度 | 宿泊 | 24,200 | 24,311 | +111 | 100.4% | 25,185 | 96.5% |
| 日帰り | 30,300 | 27,167 | -3,133 | 89.6% | 29,108 | 93.3% |
| 合計 | 54,500 | 51,478 | -3,022 | 94.4% | 54,293 | 94.8% |
| R7年度 | 宿泊 | 25,000 |  |  | % |  | % |
| 日帰り | 29,000 |  |  | % |  | % |
| 合計 | 54,000 |  |  | % |  | % |
| R8年度 | 宿泊 | 24,200 |  |  | % |  | % |
| 日帰り | 30,300 |  |  | % |  | % |
| 合計 | 54,500 |  |  | % |  | % |
| R9年度 | 宿泊 | 24,400 |  |  | % |  | % |
| 日帰り | 30,600 |  |  | % |  | % |
| 合計 | 55,000 |  |  | % |  | % |
| R10年度 | 宿泊 | 24,600 |  |  | % |  | % |
| 日帰り | 30,900 |  |  | % |  | % |
| 合計 | 55,500 |  |  | % |  | % |

② 利用者の増加を図るための方策1. 利用促進・広報活動の取組み

・個人向け広報・SNSや広報紙による情報発信・リピーターの確保・平日の利用促進の取組み・繁忙期の宿泊団体の効率的な受入れ・準繁忙期の合宿・企業研修等の誘致・閑散期の大学ゼミ合宿等の誘致・休所期間中の利用促進の取組み・当日利用希望者の受入れ(2)多彩な活動プログラムの提供と指導援助(3)学校等団体の施設利用効果向上の取組み(4)利用促進事業の企画・実施(5)閑散期における利用促進の取組み(6)ヨットハウスの会議室等の利用促進 | P6P7P8P9 |  |  |  |
| （４）サービスの向上を図るための具体的手法・効果 | **○利用者サービスの向上を図るための取組みが適切に実施されているか**１．サービスの向上を図るための具体的な取組み① サービスの向上のための取組み（体制、対応等）② 利用者ニーズと満足度の把握(1)施設利用者アンケートの実施(2)主催事業参加者アンケートの実施(3)担当職員及びリーダーによる意見・感想の聞きとり③ 魅力的なプログラムの提供(1)海洋活動プログラム・OPヨット・いかだプログラム・カッターボート・カヌープログラム・大型ヨット（クルーザー白鳥号）(2)陸上活動プログラム・MAP（マリン・アドベンチャー・プログラム）・野外炊さん・キャンプファイアー・キャンドルファイアー・ゲーム・環境学習プログラム・防災学習・館内プログラム・海辺プログラム・施設周辺プログラム④ 生活環境向上のための取組み⑤ 食物アレルギーを持つ利用者への対応⑥ 利用者の安心・安全を確保するための取組み⑦ 地域との連携強化⑧ 教育施設としての取組み⑨ 障がいのある利用者への対応⑩ 施設特性を活かした子育て支援事業の実施⑪ 利用申込方法の利便性向上のための取組み⑫ デジタルサイネージの活用 | P10P11P12P13P14 |  |  |  |
| （５）管理運営業務実施計画の実施状況 | **○施設管理運営の基本方針を達成するため具体的な取組みが適切に実施されているか**１．施設管理運営の基本方針を達成するための具体的な取組み① 「府民に開かれた施設」としての運営② 指導職員及び専属ボランティアリーダーの配置③ 青少年に対する指導④ 充実した活動プログラムの提供⑤ 安全管理(1)危機管理マニュアルの策定と危機管理体制(2)施設・設備の安全管理(3)海洋活動の安全管理(4)安全な食事の提供⑥ 利用者の快適な生活の場の確保⑦ 地域連携 | P15P16P17 |  |  |  |
| （６）自主事業計画の実施状況 | **○自主事業の企画・実施が計画的かつ適切に実施されているか**１．自主事業の取組み① 給食業務・ナンブフードサービス㈱によるノウハウを活かした食事提供② 自主（主催）事業計画・実績

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 対象 | 定員 | 実施時期 | 回数 | R７実績 |
| (1)会員制年間事業 |
| 1 | 海洋キッズマリンクラブ（KKMC） | 小～高校生 | 各80名 | 年間 | 1泊2日6回、日帰り1回 |  |
| (2)青少年（幼児から中学生まで）を対象とした事業 |
| 1 | 海のようちえん | 幼児 | 各50名 | 年間 | 1泊2日1回、日帰り6回 |  |
| 2 | くらたんＧＷ子どもキャンプ | 小学生 | 60名 | 5月 | 1泊2日1回 |  |
| 3 | くらたんうきうきキャンプ | 小学生 | 60名 | 8月 | 2泊3日1回 |  |
| 4 | 海のよくばりキャンプ | 小学生・中学生 | 48名 | 8月 | 2泊3日1回 |  |
| 5 | くらたんサンSUNキャンプ | 小学生 | 各60名 | 8月 | 2泊3日2回 |  |
| 6 | ハロウィンフィッシングキャンプ | 小学生・中学生 | 60名 | 10月 | 1泊2日1回 |  |
| 7 | くらたんクリスマスキャンプ | 小学生 | 60名 | 12月 | 1泊2日1回 |  |
| 8 | くらたんスプリングキャンプ | 小学生 | 60名 | 3月 | 1泊2日1回 |  |
| (3)家族を対象とした事業 |
| 1 | ファミリーキャンプ | 家族 | 12家族 | 4月 | 1泊2日1回 |  |
| 12家族 | 8月 | 2泊3日1回 |  |
| 12家族 | 10月 | 1泊2日1回 |  |
| 2 | フィッシングキャンプ | 家族 | 各24家族 | 11月 | 日帰り3回 |  |
| 15家族 | 11月 | 1泊2日1回 |  |
| (4) 海洋活動の普及とスキルアップを目的とした事業 |
| 1 | シーカヤック体験 | 一般・シニア | 各15名 | 7～9月 | 日帰り3回 |  |
| 2 | セーリングスクール | 一般・シニア | 各10名 | 7,9月 | 日帰り3回 |  |
| (5) ユニバーサル事業 |
| 1 | フレンドシップキャンプ | 障がい者 | 12名 | 8月 | 1泊2日1回 |  |
| 2 | ふれあいユニバーサリーキャンプ | 障がい者・家族 | 各10家族 | 5～10月 | 日帰り3回 |  |
| 3 | フレンド親子キャンプ | 障がい者・家族 | 10家族 | 9月 | 1泊2日1回 |  |
| (6)指導者養成事業 |
| 1 | 環境教育指導者講習会 | 18歳以上 | 20名 | 3月 | 1泊2日1回 |  |
| 2 | 専属指導者養成 | 大学生 | 50名 | 年間 |  |  |
| (7)地域各種団体・機関連携実施事業 |
| 1 | せんなん里海さくらフェス | 地域住民 | 2,000名 | 3月 | 日帰り1回 |  |
| 2 | 新春里海まつりフェス | 地域住民 | 2,000名 | 1月 | 日帰り1回 |  |
| (8)地域サービスを目的とした事業 |
| 1 | マリンフェスティバル | 家族・一般 | 各300名 | 9月・3月 | 2回 |  |
| (9)冬期利用促進事業 |
| 1 | お気軽マリンパック | 子ども会・一般団体 |  | 12～3月 |  |  |
| 2 | 冬のイベント | 小学生・中学生 | 各30名 | 12～2月 | 日帰り3回 |  |

③ 売店業務・日用品、薪、炭及びプログラム材料等の販売 | P18P19P20P21P22(p18) |  |  |  |
| （７）施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度 | **○維持管理の役割分担に基づき、施設、設備、備品等の安全管理・安全対策が適切に実施されているか****○維持管理の役割分担に基づき、施設、設備、備品等の改修・修繕・更新が効率的、計画的かつ適切に実施されているか**１．施設・設備の改修・整備及び購入について① 施設・設備の整備に関する取り組み・各種点検の実施・本館宿泊棟の整備・樹木剪定及び雑草等の整備② プログラム備品に関する取組み・2人乗りカヌー買替補充（常時30艇）・ライフジャケット買替補充（常時300着）・カッターボートのオール買替補充（10本）・カヌーのパドル買替補充（30本）・いかだの整備（30台）・自然観察ラリーポスト整備・MAP（人間関係トレーニングプログラム）のためのエレメント整備・野外炊さん場の屋根等整備及び自炊用具の充実（300名対応）・玄関ロビーにデジタルサイネージの検討③エンジン艇等の修理に関する取組み(1)使用艇の日常点検の実施(2)舟艇更新・補修整備計画に基づく補修整備の実施④ その他管理に際して必要な事項(1)利用者の安全確保対策・安全管理体系の構築・施設賠償保険への加入・安全管理委員会の設置・自衛消防組織の編成・地震・津波避難訓練の実施・感染症対策(2)施設の管理運営上の安全対策・海上における安全対策・陸上（施設・設備）における安全対策・地震・津波に対する安全対策・悪天候に対する安全対策・急病者等への対応(3)安全管理能力の強化・救急法、心肺蘇生法、応急処置法の定期研修の実施・ケーススタディによる事例研究等の実施・危機管理マニュアルの見直し２．施設の維持管理について① 施設・設備の日常管理（清掃含む）及び保守点検(1)日常清掃(2)宿泊棟・研修棟の点検（日常）(3)警備員による巡回点検（日常）(4)厨房内の衛生点検（日常）(5)船舶関係の点検（日常）(6)機械・電気設備等の点検（技師による日常点検）(7)防火管理者による防火設備等の点検（週1回）② 外部業者による日常・保守管理(1)設備管理業務(2)電気設備保守管理業務(3)保安警備業務(4)植栽樹木管理(5)清掃業務(6)府有地（遊歩道等）の管理(7)ヨットハウスの各種点検保守等 | P23P27P28P29P30P33P34P35 |  |  |  |
| （８）管理運営経費縮減方策 | **○管理運営経費の縮減方策が提案どおり実施され、管理運営経費が効率的に執行されているか**１．管理運営経費の縮減① 府からの管理運営経費の所要額

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9 | R10 | 総額 |
| 金額 | 96,380千円 | 96,380千円 | 96,380千円 | 96,380千円 | 96,380千円 | 481,900千円 |

② 具体的方策(1)施設利用料収入の確保・隣接する里海公園等との連携、地域資源の活用による利用促進の取組み・府内の各種学校、近隣他府県の小中学校、前年度利用団体へのパンフレット配布等による新規開拓及び利用促進・高校・大学の合宿等、塾や企業研修の誘致・閑散期における企業研修、大学ゼミ合宿、音楽団体やスポーツ合宿等。各団体への営業活動による新規開拓及び利用促進・若者文化の発信拠点としてコスプレ団体やグループの受入促進、関係団体との連携による利用促進(2)自主事業収入の増額・給食料収入の増額・自主事業収入の増額・売店収入の増額(3)支出経費の効率的な執行・人件費の効率的な執行・修繕費の効率的な執行・光熱水費の効率的な執行 | P24P25P26 |  |  |  |
| （９）府施策との整合 | **○府が実施する事業等への協力の取組みが適切に実施されたか**１．府、町実施事業への協力の取組み① 岬町主催事業への協力・連携② マリンフェスティバル実行委員会への参画等、地域団体との協力、事業実施③ 岬町観光協会役員への就任、同協会との協力、相互連携による事業の実施④ 府青少年施策を踏まえた各種事業の企画実施、子育て支援の推進⑤ 男女いきいき元気宣言事業者として、男女における共同参画の推進⑥ 岬高校や近隣中学校、大学生等の受入れ指導を行う等、教育機関との連携２．行政の福祉化の取組み① 障がい者雇用による府障がい者就労支援事業への協力② エル・チャレンジ団体による障がい者の清掃活動への協力③ 府高齢日雇労働者自立支援事業への協力④ 障がいのある青少年を対象としたフレンドシップキャンプ事業の実施⑤ 障がい者及び特定疾患、小児慢性特性疾患のある利用者に対する施設利用料の割引⑥ まいど子でもカード事業への協力３．府民・NPO法人との協働の取組み① ボランティア・NPO法人等との協働事業の実施(1)障がい者を対象とし、(一財)大阪府青少年活動財団等と連携したユニバーサル事業の実施(2)隣接する里海公園での等との連携、地域資源の活用による利用促進の取組み(3)マリンフェスティバル実行委員会への参画等、地域団体との協力、事業実施(4)地域総合型スポーツクラブや岬町文化協会等の地域団体の事業への協力(5)岬町が実施する深日港活性化イベント等、各種活性化事業への協力(6)高齢者団体の施設利用に伴う事業協力や講師派遣等の協力② 施設運営やサービス向上、事業企画等に府民・NPO等が参画できる機会確保の取組み(1)NPO法人等との協働事業の実施(2)ボランティア指導員を活用した施設のプログラム指導(3)地域連携事業の実施(4)地元サークル等との連携(5)岬町体育協会との連携４．環境問題への取組み① 自主的環境マネジメントシステムの構築 | P35P36P37 |  |  |  |
| Ⅱ．さらなるサービスの向上に関する事項 |
| （１）利用者満足度調査等 | **○アンケート等による利用者の意見の把握、調査結果のフィードバックが適切になされているか**１．アンケート等による利用者の意見の把握① アンケート回収率② アンケート集計結果(1)日帰り利用(2)宿泊利用③ 主な意見(1)プラス評価(2)マイナス評価(3)その他２．調査結果のフィードバック① 当年度に改善した点② 次年度に改善する点 |  |  |  |  |
| （２）その他創意工夫 | **○その他指定管理者によるサービス向上につながる取組み、創意工夫がなされているか**１．自主事業における創意工夫の取組み① 利用者対応② 食事提供③ 自主事業２．その他創意工夫の取組み |  |  |  |  |
| Ⅲ．適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目 |
| （１）収支計画の内容、適格性及び実現の程度 | **○事業収支計画の達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか**１．事業収支計画・実績状況

|  |
| --- |
| (単位:千円) |
|  |  | 計画 | 実績(見込) | 計画との差 | 達成率 | 前年同期実績 | 対前年同期比 |
| R6年度 | 収　入 | 246,834 | 253,064 | 6,230 | 102.5% | 265,923 | 95.1% |
|  | 委託管理費 | 96,380 | 96,380 | 0 | 100% | 97,355 | 98.9% |
| 利用料金 | 82,233 | 82,210 | △23 | 99.9% | 86,212 | 95.3% |
| その他収入 | 68,221 | 74,473 | 6,252 | 109.1% | 82,356 | 90.4% |
| 支　出 | 246,511 | 255,856 | 9,345 | 103.7% | 264,840 | 96.6% |
| 損　益 | 323 | △2,791 | -3,114 | - | 1,083 | - |
| R7年度 | 収　入 | 268,207 |  |  | % |  | % |
|  | 委託管理費 | 96,380 |  |  | % |  | % |
| 利用料金 | 92,892 |  |  | % |  | % |
| その他収入 | 78,934 |  |  | % |  | % |
| 支　出 | 266,621 |  |  | % |  | % |
| 損　益 | 1,586 |  |  | % |  | % |
| R8年度 | 収　入 | 251,588 |  |  | % |  | % |
|  | 委託管理費 | 96,380 |  |  | % |  | % |
| 利用料金 | 84,568 |  |  | % |  | % |
| その他収入 | 70,640 |  |  | % |  | % |
| 支　出 | 250,774 |  |  | % |  | % |
| 損　益 | 814 |  |  | % |  | % |
| R9年度 | 収　入 | 252,895 |  |  | % |  | % |
|  | 委託管理費 | 96,380 |  |  | % |  | % |
| 利用料金 | 85,345 |  |  | % |  | % |
| その他収入 | 71,170 |  |  | % |  | % |
| 支　出 | 252,655 |  |  | % |  |  |
| 損　益 | 240 |  |  | % |  |  |
| R10年度 | 収　入 | 255,646 |  |  | % |  |  |
|  | 委託管理費 | 96,380 |  |  | % |  |  |
| 利用料金 | 86,121 |  |  | % |  |  |
| その他収入 | 73,145 |  |  | % |  |  |
| 支　出 | 255,572 |  |  | % |  |  |
| 損　益 | 74 |  |  | % |  |  |
| ※利用料金（令和７年４月改定）…施設利用料、ヨットハウス利用料※その他収入…食堂利用料、その他、自主事業収入※千円未満切捨てしているため、内訳と合計が一致しない場合あり。※令和８～10年度は当初事業計画通りとしているが、その都度実情に応じて変更する |

 |  |  |  |  |
| （２）安定的な運営が可能となる人的能力 | **○各部門に必要な人員が適切に配置されているか****○職員の採用、確保が適切に実施されているか****○職員の指導育成、研修が適切に実施されているか****○職員の勤務形態、勤務条件が適正に確保されているか**１．管理体制① 職員体制及び配置② 管理監督体制・責任体制(1)運営協議会の設置・開催(2)２法人の基本業務分担③ 現場の責任体制(1)全体会議等の諸会議の開催２．従業員採用、確保の方策① 海洋センター勤務職員の継続雇用及び人材の登用② 欠員の補充確保３．従業員の指導育成、研修体制① 研修(1)定例研修・訓練(2)技術研修(3)自己研修(4)資格取得研修(5)関係団体が実施する研修会への参加(6)職員の業務能力の向上②大学生専属ボランティアリーダー養成研修(1)理論研修(2)実技研修４．職員配置計画

|  |
| --- |
| (単位:名) |
| 業務内容 | 雇用形態 | 申請時人数 | R6年度人数 | R7年度人数 | R8年度人数 | R9年度人数 | R10年度人数 |
| 全体総括者所長・副所長 | 常勤 | 2 | 3 | 2 |  |  |  |
| 庶務・管理担当 | 常勤 | 6 | 5 | 5 |  |  |  |
| パート | 3 | 1 | 1 |  |  |  |
| 食堂運営担当 | 常勤 | 1 | 1 | 1 |  |  |  |
| パート | 20 | 20 | 20 |  |  |  |
| 利用促進担当 | 常勤 | 5 | 4 | 4 |  |  |  |
| パート | 0 | 2 | 2 |  |  |  |
| リーダー育成事業企画担当 | 常勤 | 3 | 3 | 3 |  |  |  |
| 海洋活動担当 | 常勤 | 5 | 5 | 4 |  |  |  |
| パート |  |  | 1 |  |  |  |
| 計 | 常勤 | 22 | 21 | 19 |  |  |  |
| 非常勤・パート | 23 | 23 | 24 |  |  |  |

５．業務外注計画・実績

|  |
| --- |
| (単位:千円) |
|  | 外注業務 | 予定金額 | R6年度実績 | R7年度見込 | R8年度見込 | R9年度見込 | R10年度見込 |
| 海洋センター | 設備管理業務 | 17,831 | 14,838 |  |  |  |  |
| 清掃業務 | 1,406 | 1,405 |  |  |  |  |
| 自家用電気工作物保安管理業務 | 658 | 658 |  |  |  |  |
| 植栽樹木管理 | 1,500 | 0 |  |  |  |  |
| ヨットハウス | 設備管理業務 | 4,810 | 3,444 |  |  |  |  |
| 清掃業務 |  |  |
| 自家用電気工作物保安管理業務 |  |  |
| 計 |  | 26,205 | 20,345 |  |  |  |  |

 | P38P39P40P41 |  |  |  |
| （３）安定的な運営が可能となる財政的基盤 | **○施設運営管理者として、適切な財務状況が確保されているか**１．法人等事業者の経営規模、事業規模、組織規模等の運営基盤２．指定管理者を構成する2法人の事業内容 |  |  |  |  |